

平成16年12月27日

## 少量新規化学物質申出におけるオニウム塩の構造コードの記載について

「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律の運用について」(平成16年3月25日 薬食発第0325001号、平成16・03・19第3号、環企発第040325001)の2の2-1(1)に掲げる既存化学物質等に、法第3条第1項第5号の確認を受けた化学物質(当該確認を受けた者がその確認を受けたところに従って製造又は輸入する場合に限る。)が加えられたことにより、少量新規化学物質において確認を受けたオニウム塩の対イオンについても同通知2の2-1(1)の取扱いが可能となりました。

このため、従来、オニウム塩の構造コードはその対イオンの各元素数を合計したものを記載していただいていたところですが、今般、オニウム塩の対イオンについての同一構造の確認を効率的に行うため、別添の記載要領に従い作成した資料を申出書とは別に作成し、申出書(正本)のコピーに添付していただくこととしました。

つきましては、平成17年1月の少量新規化学物質申出においてオニウム塩を申出する場合には、申出書中の構造コードの構造分類を0にさせていただくとともに、別添の記載要領に従って作成した資料を申出書(正本)のコピーに添付して提出いただきますようお願いいたします。

問い合わせ先：経済産業省製造産業局化学物質管理課化学物質安全室  
：03-3501-0605 審査班



## (別添) 記載要領

### 1. 申出番号

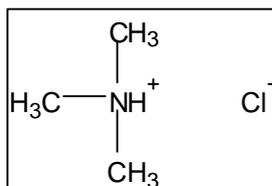
申出されるオニウム塩の申出番号を記載してください。

### 2. カチオン又はアニオンの構造コード

次の例を参考にして記載してください。

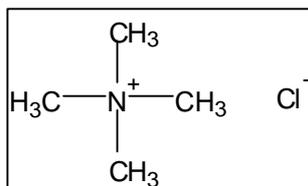
カチオンの電荷がプロトン由来と確定できるものについては、イオン化する前の構造コードを記載する。

(例1)



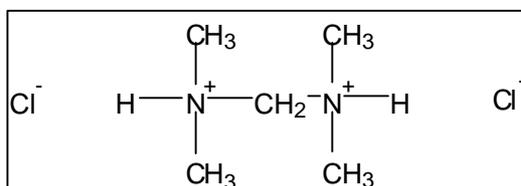
カチオンの電荷がプロトン由来と確定できないものについては、イオン化している状態の構造コードを記載する。

(例2)



同じ構造のイオンが複数あるものについては、代表して一つの構造コードを記載する。

(例3)



### 3. 製造・輸入量

申出されるオニウム塩の製造・輸入数量うち、各対イオンに相当する数量を記載してください。

### 4. 過去の申出番号

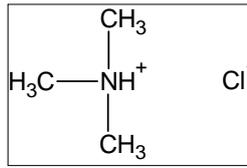
申出されるオニウム塩について、過去に少量新規化学物質申出の実績(当該年度を含む。)がありましたら、その時期及び申出番号を記載してください。

### 5. 官報公示整理番号、確認年月日

申出されるオニウム塩の対イオンが既存化学物質等の構成部分となっている場合には、該当する既存化学物質等の官報公示整理番号を記載してください。また、申出されるオニウム塩の対イオンが既に通常の新規化学物質届出又は低生産量化学物質申出をして確認された物質の構成部分となっている場合には、その確認年月日を記載してください。

(例1)

平成17年第1回申出



申出番号

カチオン この例の場合N(CH<sub>3</sub>)<sub>3</sub>として構造コードを記入

2	3		9		1														
構造分類	C	C 鎖状第三・四	H	O	N	S	F	Cl	原子番号数 その他の元素 1	原子番号数 その他の元素 2	最長メチレン鎖の メチレンの数	環	環の最多C開始鎖	C直結OH (含COOH)	その他の原子団等	異性体			

製造・輸入量  kg

官報公示整理番号

確認年月日

通常新規 平成 年 月 日  
低生産量 平成 年 月 日

過去の申出番号 平成 年第 回

アニオン この例の場合HClとして構造コードを記入

1			1					1											
構造分類	C	C 鎖状第三・四	H	O	N	S	F	Cl	原子番号数 その他の元素 1	原子番号数 その他の元素 2	最長メチレン鎖の メチレンの数	環	環の最多C開始鎖	C直結OH (含COOH)	その他の原子団等	異性体			

製造・輸入量  kg

官報公示整理番号

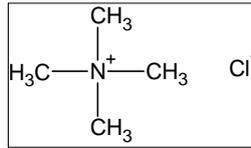
確認年月日

通常新規 平成 年 月 日  
低生産量 平成 年 月 日

過去の申出番号 平成 年第 回

(例2)

平成17年第1回申出



申出番号

カチオン この例の場合 $\text{N}^+(\text{CH}_3)_4$ イオンとして構造コードを記入

2	4	1	2	1															
構造分類	C	C 鎖状第三・四	H	O	N	S	F	Cl	原子番号 数 その他の元素	原子番号 数 その他の元素	最長メチレン鎖の メチレンの数	環	環の最多C開始鎖	C直結OH (含COOH)	その他の原子団等	異性体			
									1	2									

製造・輸入量  kg

官報公示整理番号

確認年月日

通常新規 平成 年 月 日  
低生産量 平成 年 月 日

過去の申出番号 平成 年第 回

アニオン この例の場合 $\text{Cl}^-$ として構造コードを記入

1																			
構造分類	C	C 鎖状第三・四	H	O	N	S	F	Cl	原子番号 数 その他の元素	原子番号 数 その他の元素	最長メチレン鎖の メチレンの数	環	環の最多C開始鎖	C直結OH (含COOH)	その他の原子団等	異性体			
									1	2									

製造・輸入量  kg

官報公示整理番号

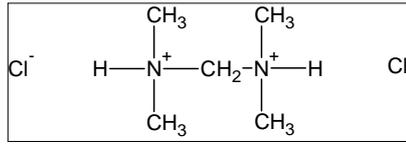
確認年月日

通常新規 平成 年 月 日  
低生産量 平成 年 月 日

過去の申出番号 平成 年第 回

(例3)

平成17年第1回申出



申出番号

カチオン この例の場合  $\text{N}_2\text{CH}_2(\text{CH}_3)_4$  として構造コードを記入

2	5	1	4	2															
構造分類	C	C 鎖状第三・四	H	O	N	S	F	Cl	原子番号 数 その他の元素 1	原子番号 数 その他の元素 2	最長メチレン鎖の メチレンの数	環	環の最多C開始鎖	C直結OH (含COOH)	その他の原子団等	異性体			

製造・輸入量  kg

官報公示整理番号

確認年月日

通常新規 平成 年 月 日  
低生産量 平成 年 月 日

過去の申出番号 平成 年第 回

アニオン この例の場合  $\text{HCl}$  として構造コードを記入

1		1						1											
構造分類	C	C 鎖状第三・四	H	O	N	S	F	Cl	原子番号 数 その他の元素 1	原子番号 数 その他の元素 2	最長メチレン鎖の メチレンの数	環	環の最多C開始鎖	C直結OH (含COOH)	その他の原子団等	異性体			

製造・輸入量  kg

官報公示整理番号

確認年月日

通常新規 平成 年 月 日  
低生産量 平成 年 月 日

過去の申出番号 平成 年第 回